

香港ハ、我軍占領以來警備機關ハ悉ク憲兵カ掌握行使シ行政司法警察ノ何レ  
ヲモ憲兵之ヲ擔當セリ  
而シテ憲兵ノ下ニ印度人中國人等ヲ憲査トシテ使用シ憲兵ノ補助タラシ  
メタリ

(一) 香港經濟指導ノ基本觀念

軍政下香港經濟ハ二ツノ主要目的ニ向ヒ進ムルヲ必要トセリ  
第一ニハ既存ノ施設ト資材トヲ利用シ可及的最大限度ニ戰爭目的ニ貢獻  
スヘキコト第二ニハ現地住民タル華僑ノ生活ヲ安定セシメ可及的安居  
樂業セシムルコトナリ此ノ二ツノ目的ハ他ノ南方諸地域ノ經濟建設ニ  
就テモ共通ノモノナリト云フヲ得ヘキモ香港ノ場合ニ於テハ他ノ地域  
ノ如ク夫レ自身云フニ足ルヘキ資源ヲ有セス其ノ開發利用ニ依リテ戰  
争遂行ニ貢獻シ得ス又戰時必要資源ノ開發ヲ原住民ノ生業トナシ得リ  
ル點アリ此ノ目的ノ爲香港ノナシ得ルコトハ第一ニ港トシテノ共榮圈

廢城ノ物資流通ヲ媒介スルコトニシテ又第二ニハ他ノ地域ヨリ原料ヲ  
得テ之ヲ加工スルコトナリ

第一ノ港トシテノ機能ヲ發揮スル程度ハ結局共榮圈相互ノ經濟的紐帶  
ノ強化ト船腹ノ潤益ニ係リ第二ノ機能即チ他地域ヨリ原料ヲ獲得ス  
ル可能性ハ同シク背後地下船腹ニヨリ條件ツケラレアリ而モ原料輸入  
ニ就テハ(食料ヲ輸入モ同様ナルモ)輸入對價ノ難題ヲ聯ヲ保チ此  
ノ輸入對價ハ結局内地其ノ他ノ投費ヲ輸入資金トスルカ或ハ「ストツ  
ク」品ヲ見返リ物資トスルノ他ナシ

香港ノ追求スル新カル目的達成ニハ船腹ト資金トノ充足ヲ前提條件ト  
シ之ヲ割リ充ツルハ全体ノ戰爭目的ニ照シ香港機能ノ占スル地位ニ應  
スル限度ニ於テ許サルヘキナリ即チ香港ノ建設ハ其ノ目的ニ於テモ手  
段ニ於テモ全設戰爭遂行ノ見地ニ於テ條件ツケラレ、戰局好轉ニ至ル  
迄ハ船腹ト資金トヲナシ得ル限り中央ニ仰クコトナク極力保存施設ト  
「ストツク」ノ利用ヲ圖ルコトハ香港經濟ノ任務ナリ

他方香港ニ於ケル現地住民ノ安居樂業モ戰爭遂行ノ大目的ノ許シ範圍

ニ限定セララルルヲ至當トシ從テ香港ノ建設ニハ其ノ反面ニ於テ過剩人口整理ノ課題カ負荷セラレタリ戰爭下ノ香港ハ大東亞戰前ニ集積セル百五十萬ニ餘ル過剩人口ヲ目的ナクシテ養フヲ許サレサル状態ニアリタリ

### (一) 香港經濟轉換ノ方向

舊英領香港經濟ハ要約シテ三ツノ要因ヲ有シアリ即チ中環港トシテノ香港工業地域トシテノ香港及華僑ヘノ紐帶トシテノ香港ニシテ我軍ノ香港占領ト共ニ軍政下香港經濟ニ對スル要請ハ右ノ三大要因指導ノ方向ヲ變換スルヲ必要トスルニ至レリ

第一ニ軍政下香港ノ貿易ハ中環貿易ニアラスシテ其ノ輸入ノ全部ハ香港ニ於テ消費シ或ハ工業原料トスル爲ノ輸入ナリ但シ香港ノ仲環港トシテノ機能ハ全ク消滅セルニアラスシテ從來ノ商業的立場ヲ離レ輸送技術上ニ於テ發揮セラレタリ即チ戰時下船繰リヲ簡捷化スル爲先ツ香港ヘ輸送シ其ノ倉庫施設ヲ利用シテ此處ニ收容シ更ニ他ノ地域ヘ輸送スルモノナリ、昭和十八年中期開始セラレタル南支連絡輸送ハ先ツ南

支ノ範圍ニ於テ香港ノ中繼的機能ヲ發揮セシメタルモノナリ  
第二ニ現地工業ノ中造船業ハ全幅的能力ヲ發揮シ建造ニ修理ニ戰時下  
船舶ノ増強ニ少カラヌ貢獻ヲナシタリ併シ乍ラ華人經營ノ小規模工業  
ニ至リテハ直接戦力増強ニ貢獻スルモノナク且ツ原料入手ノ關係モア  
リ復興必スシモ涉々シカラザリキ  
第三ノ華僑送金ニ至リテハ占領地相互資金ノ移動ヲ制限セラレアル折  
柄戰前ノ如キ自由ヲ有セズ更ニ華僑ノ手ニ依ル貿易ニ至リテハ船腹力  
華僑ノ手ニ依リテ動かサレアラザル狀況ナルヲ以テ殆ンド行ハレア  
ス  
更ニ注意スヘキハ戰時下香港ニ一ノ要因ノ加ハリ來レルコトナリ即チ  
自給自足体制ノ可及的實現ヘノ努力是ナリ此ノ努力ハ先ツ香港ノ農林  
業漁業等原始生産業ノ重要性ノ増大トナリテ現ハレタリ  
併シ乍ラ香港占領地全体ノ耕地ハ一萬二千町歩ニ過ギスヲ以テ如何ニ  
増産ニ努力スルモ香港住民ヲ養フコトハ不可能ニ屬ス此ノ點ニ於テ作  
物ノ轉換或ハ開墾ニ依リ自給体制ノ實現ヲ企圖シ得ル兩方諸地域ト香

港トハ趣ヲ異ニスルモノアリ香港ノ自給自足ヘノ努力トハ窮極ニ於テ  
外洋輸送機體ヘハ依存ヲ少クシテ爲シ得ル限り大量ノ食糧ヲ調達スル  
コトニ諦着ス此ノ見地ニ於テ要請セララルハ直接背後地タル廣東方面  
及中山縣トノ結合ノ強化ナリ昭和十七年七月他ノ地域ニ魁ケテ廣東ト  
ノ交易協立成立セルハ此ノ方面ヘノ第一歩ナリ而シテ十八年十一月南  
支軍ト香港防衛隊トノ協同ノ下ニ開始セラレタル廣九鐵道沿線地區肅  
正作戰ハ結果ニ於テ香港背後地ノ擴大トナリテ現ハレタリ

### (三) 經濟施策實施ノ概況

#### 1. 交 易

香港ト本國トノ地理的關係ハ英國統治ノ時代ニ比シ一變セル上ニ戰  
争中當然受クヘキ船腹ノ制扼相手地ノ制限等ノ理由ニ依リ中港貿易  
ハ不可能ナリ而モ地域狹少且屋シキ生産物ナキ香港トシテハ先ヅ戰  
時中ノ自給對外依存度ノ輕減ヲ考慮スル必寧アリ交易ニ關シテハ最  
初ハ荷移出ニ對シニ輸入ニ寛ナル態度ヲ取レリ  
然ルニ其ノ後日本滿洲支那各地ノ周邊地區ヲ除クヘトノ交易ハ繼ヘ

テ特別圓決濟トナリシヲ以テ輸移入資金蓄積ノ見地ヨリ輸移入ニ關シテモ主要食品ヲ除キ豫メ許可ヲ要スルコトニシテ更ニ其ノ運用ヲ強化セリ一方周邊地區トノ交易ハ一般貿易業者ニ之ヲ認メタルモ其外他ノ地日本滿洲北支中支、佛印、泰、南方占領地トノ貿易ハ相手地トノ協調ヲ保チ輸移入ノ促進ヲ圖ル爲貿易組合員ニ限ルコトトセリ

## 2 物價政策

香港ハ總ヘテ日用必需品ヲ外部ニ求メサルヘカラス且戰爭ノ爲其ノ大半ヲ隣接地域ニ期待スルノ他ナシ支那大陸トハ殆ンド陸續キニアルヲ以テ物價ノ獨立性ナク常ニ上海廣東澳門ノソレト相互ニ影響シツツアリ之カ爲獨自ノ物價政策ハ期待シ得ス殊ニ敵地區ノ物價暴騰ノ影響モアリ之ヲ絶對ニ阻止スルコト不可能ニシテ總督部ハ二三ノ例外ヲ除キ原則トシテ物價ハ放任主義ヲトレリ

## 3 商工業

一般營業ハ總ヘテ許可制トセルモ原則トシテ營業ハ無條件ニ之ヲ許シタリ他方物價ハ原則トシテ放任セルヲ以テ一般商業ハ毀滅ヲ極メ

タリ但シ工業ハ薙業ハ認メタレ共特ニ當局ニ於テ其ノ必要性ヲ認メ  
テ援助ヲ與フルモノノ外ハ原料獲得ノ關係上制扼セラレタリ  
諸工場就中造船所ヲ始メ彈藥工場製糖工場等ノ重要工場ハ大部敵産  
ニシテ當局ニ於テ之ヲ管理シ經營ヲ邦人ニ委託シアリ其ノ他從前華  
人經營ニ屬セル木造船工場、「藤籠」工場、織布工場、製材所等ハ  
我ガ方ニ於テ必要ト認ムルモノハ買收或ヒハ日華合併乃至經營指導  
ノ形態ヲトリ其ノ經營ハ主トシテ邦人之ニ當リアリ  
4 農林、水産業等ノ原始産業

此等事業ハ餘リ重點ヲ置カレサリシモ大東亞戰爭完遂途上現地自活  
ノ趣旨ヨリモ住民ニ生活ノ資ヲ給スル目的ヨリモ大イニ奨勵セラレ  
タリ當局トシテハ新界地區ニ於ケル開墾干拓蔬菜類、果樹ノ栽培擴  
大種苗及肥料ノ改良ニヨル農業技術ノ指導改善植林畜産ノ大規模化  
等ニ力ヲ效スル共ニ「フジヤンク」漁業組合ヲ結成セシメテ「フジヤン  
ク」漁業ノ指導漁獲品ノ販路開拓乃至漁獲製品ノ改善指導ニ努力セ  
リ

4 通貨及金融

占領當初圓軍票ト香港弗トノ兩種通貨ヲ使用セルモ十七年夏兩種比率ヲ二對一ヨリ四對一ニ改竊スルト共ニ香港弗回收軍票流通額制限ヲ撤廢シテ軍票一色化ニ一歩ヲ進メ五月十日香港弗ノ使用禁止ヲ發表シ六月一日ヨリ實施セリ

ハ 交通通信

(一) 海運

海運ハ香港自体トシテハ機帆船ノ製造並ニ運營ニ當リシ程度ニシテ所謂中港トシテノ利用モ漸ク大型船舶ノ廣東航行ヲ廢シテ香港止リトシ沿岸輸送ヲ小型船ニ委ネタル程度ニ過ギス

(二) 鐵道

廣九鐵道沿線肅正ヲ目的トシ香港防衛隊ト兩支軍トノ協力ニヨリテ昭和十八年十一月行ハレタル廣九作戰ハ之ニ附隨シテ廣九鐵道ノ全通ヲ見ルニ至レリ此ノ肅正並鐵道ノ開通ハ香港ニトリテモ又廣東ニトリテモ頗ル重大ナル意義ヲ持テリ香港廣東間ノ連絡ハ水上航空ノ二線ニ加